

2002年2月25日

各 位

ユニチカ株式会社
信越化学工業株式会社

酢ビ・ポバール事業の統合について

1、目的・趣旨

ユニチカ株式会社(大阪府中央区)と信越化学工業株式会社(東京都千代田区)は、共同で酢ビ・ポバール事業を行ってきましたが、ユニチカ(株)と信越化学工業(株)それぞれの販売部門と、本事業の生産子会社2社(信越酢酸ビニル株式会社、ユニチカケミカル株式会社、2社とも大阪府堺市)を統合します。統合会社は平成14年5月1日発足で、社名は「日本酢ビ・ポバール株式会社」(資本金20億円)とします。

ユニチカ(株)と信越化学工業(株)とのシナジー効果を強化するための事業統合であり、「日本酢ビ・ポバール株式会社」は、酢ビ・ポバール業界の業界トップクラスとしての存続を目指します。

ユニチカ(株)と信越化学工業(株)は、昭和43年以来、それぞれによる販売と生産子会社2社による生産・販売が4部門に独立した形態で運営してきましたが、昨今の激変する経済環境に鑑み、生産技術力・開発力・販売力の完全統合をおこない、収益力を一段と強化させます。

(注)酢ビ: 酢酸ビニルモノマー(Vinyl Acetate Monomer) の略

2、統合会社の概要

社名: 日本酢ビ・ポバール株式会社

本社、工場所在地: 大阪府堺市

資本金: 20億円

株主: ユニチカ 50%、 信越化学工業 50%

事業内容:

酢酸ビニルモノマー等のカルボン酸ビニルモノマー及びポリビニルアルコールの製造及び販売

代表取締役(予定):

岡本浩一(現、信越酢酸ビニル株式会社 代表取締役社長)

豊西重和(現、ユニチカ株式会社 化成事業本部長)

従業員: 約170名

年商: 約100億円

能力: 酢ビ 120,000トン/年 ポバール 40,000トン/年

以 上

平成14年2月25日

各 位

会社名 ユニチカ株式会社
代表者 取締役社長 平井雅英
(コード番号 3103)

酢ビ・ポパール事業の統合に関するお知らせ

当社は、信越化学工業株式会社（東京都千代田区）と昭和43年以来共同で酢ビ・ポパール事業を行ってまいりましたが、激変する経済環境に対応して収益力を強化するため、平成14年5月1日から両社それぞれの販売部門と生産子会社2社（信越酢酸ビニル株式会社、ユニチカケミカル株式会社）を統合し、「日本酢ビ・ポパール株式会社」（概要は末尾添付）として発足させることとしました。

これに伴い、当社は、平成14年2月25日開催の取締役会において、当社の酢ビ・ポパール販売部門を分割して信越酢酸ビニル株式会社に承継すること、信越酢酸ビニル株式会社とユニチカケミカル株式会社が合併して「日本酢ビ・ポパール株式会社」と商号変更すること、日本酢ビ・ポパール株式会社に対する当社と信越化学工業株式会社の出資比率をそれぞれ50%とするために、当社・信越化学工業株式会社間で信越酢酸ビニル株式会社とユニチカケミカル株式会社の株式を相互に売買することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

．会社分割について

1．会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割契約書承認取締役会	平成14年2月25日
分割契約書調印	平成14年2月25日
分割期日	平成14年5月1日
分割登記	平成14年5月1日

(2) 分割方式

分割方式

当社及び信越化学工業株式会社を分割会社とし、信越酢酸ビニル株式会社を承継会社とする共同吸収分割方式（分社型）とします。

なお、当社と信越化学工業株式会社は、商法第 3 7 4 条の 2 2 第 1 項（簡易分割）の規定により株主総会の承認を得ないで会社分割を行います。

当分割方式を採用した理由

機動的に事業統合が進められるため、当方式を採用しました。

(3) 株式の割当

信越酢酸ビニル株式会社は、会社分割に際し、普通株式 1,230,000 株を発行し、当社及び信越化学工業株式会社に対し、それぞれ 615,000 株を割り当てます。

(4) 分割により減少する資本の額

当社及び信越化学工業株式会社は、本件会社分割により資本の額は減少いたしません。

(5) 分割交付金

分割交付金の支払はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

酢ビ・ポパール販売事業に関する営業権及び製品在庫（仕掛品を含む。）

(7) 債務履行の見込み

当社は、分割財産に見合う株式を取得するため純資産に変動はなく、また、承継会社は負債を承継しないため、本件分割後も債務の履行に支障を及ぼすことはありません。

2 . 分割当事会社の概要（平成 1 3 年 3 月 3 1 日現在）

(1) 商号	ユニチカ株式会社 （分割会社）	信越酢酸ビニル株式会社 （承継会社）
(2) 事業内容	高分子事業、環境事業 機能材事業、生活健康事業	酢酸ビニルマ-製造販売
(3) 設立年月日	明治 2 2 年 6 月 1 9 日	昭和 4 3 年 1 2 月 3 日
(4) 本店所在地	兵庫県尼崎市東本町 1 丁目 50 番地	大阪府堺市築港新町 3 丁目 1 1 番地の 1
(5) 代表者 (職 14 年 2 月 25 日現在)	取締役社長 平井雅英	取締役社長 岡本浩一

(6) 資 本 金	237億9845万円	10億円
(7) 発行済株式総数	475,969千株	2,000千株
(8) 株 主 資 本	20,100百万円	2,102百万円
(9) 総 資 産	257,728百万円	5,035百万円
(10) 決 算 期	3月31日	3月31日
(11) 従 業 員 数	1,484名	59名
(12) 主 要 取 引 先	伊藤忠商事(株) 三井物産(株)	ユニチカケミカル(株) 信越化学工業(株) ユニチカ(株)
(13) 大株主及び持株比率 (平成13年3月31日現在)	(株)三和銀行 4.99% 工功従業員持株会 3.10% 大同生命保険(相) 2.66% 東洋信託銀行(株) 1.95% 日本生命保険(相) 1.81% (株)東海銀行 1.78% 東京海上火災(株) 1.36%	信越化学工業(株) 51% ユニチカ(株) 49% 平成14年3月25日より 信越化学工業(株) 50% ユニチカ(株) 50%
(14) 主 要 取 引 銀 行	(株)UFJ銀行 (株)日本興業銀行 UFJ信託銀行(株) (株)新生銀行 農林中央金庫 (株)あおぞら銀行	三菱信託銀行(株) (株)東京三菱銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	分割会社は承継会社の株式49%(平成14年3月25日より50%)を所有している。
	人的関係	分割会社は承継会社に取り締役3名(内常勤0名)、監査役1名(内常勤0名)を派遣している。
	取引関係	分割会社は承継会社から酢酸ビニルモノマーを購入している。

(16)最近3決算期間の業績 (単位:百万円)

決算期	ユニチカ株式会社(分割会社)			信越酢酸ビニル株式会社(承継会社)		
	11年3月期	12年3月期	13年3月期	11年3月期	12年3月期	13年3月期
売上高	193,601	134,126	100,984	8,264	7,865	9,441
営業利益	902	4,259	4,857	266	223	292
経常利益	3,640	3,507	4,303	230	200	273
当期純利益	8,565	555	710	106	110	148
1株当たり当期純利益 (円)	18円00銭	1円17銭	1円49銭	53円00銭	55円26銭	74円23銭
1株当たり配当金 (円)	0円00銭	0円00銭	0円00銭	0円00銭	0円00銭	0円00銭
1株当たり株主資本 (円)	38円42銭	40円74銭	42円23銭	880円80銭	956円72銭	1051円47銭

3. 分割する事業部門の内容

(1) 酢ビ・ポパール販売部門の内容

酢ビ・ポパールの販売

(2) 酢ビ・ポパール販売部門の平成13年3月期における経営成績

	酢ビ・ポパール部門(a)	当社平成13年3月期(b)	比率(a/b)
売上高	5,276百万円	100,984百万円	5.2%

(3) 譲渡資産、負債の項目及び金額(平成14年5月1日予定)

承継資産	
製品(仕掛品を含む)	1,000百万円

4. 分割後の当社の状況

- (1) 商号 ユニチカ株式会社
- (2) 事業内容 高分子事業、環境事業、機能材事業、生活健康事業
- (3) 本店所在地 兵庫県尼崎市東本町一丁目50番地
- (4) 代表者 取締役社長 平井雅英
- (5) 資本金 237億9845万円
- (6) 総資産 257,728百万円
- (7) 決算期 3月31日
- (8) 業績に与える影響 分割期日が平成14年5月1日のため、本分割決議による平成14年3月期の業績に与える影響はありません。

・子会社の合併について

当社の連結子会社であるユニチカケミカル株式会社は、信越酢酸ビニル株式会社と合併します。

1. 合併の日程

合併契約書承認取締役会	平成 14年 2月 25日
合併契約書調印	平成 14年 2月 25日
合併契約書承認株主総会	平成 14年 3月 12日
合併期日	平成 14年 5月 1日
合併登記	平成 14年 5月 1日

2. 合併方式

信越酢酸ビニル株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、ユニチカケミカル株式会社は解散致します。

3. 合併比率ほか

ユニチカケミカル株式会社株式 1 株に対し信越酢酸ビニル株式会社株式 1.135 株を割当て交付します。合併により信越酢酸ビニル株式会社は普通株式 2,270,000 株を発行します。

合併比率は中央青山監査法人及び監査法人トーマツによる両社の株式価値分析を参考に算定しました。

4. 合併当事会社の概要（平成13年3月31日現在）

(1) 商号	信越酢酸ビニル株式会社 (合併会社)	ユニチカケミカル株式会社 (被合併会社)
(2) 事業内容	酢酸ビニルモノマー製造販売	ポバール製造販売
(3) 設立年月日	昭和 43年12月3日	昭和 43年12月3日
(4) 本店所在地	大阪府堺市築港新町3丁11番地の1	大阪府堺市築港新町3丁11番地
(5) 代表者 (平成14年2月25日現在)	取締役社長 岡本 浩一	取締役社長 間 健一
(6) 資本金	1,000百万円	1,000百万円
(7) 発行済株式総数	2,000千株	2,000千株
(8) 株主資本	2,102百万円	1,924百万円

(9) 総 資 産	5,035百万円	4,936百万円
(10) 決 算 期	3月31日	3月31日
(11) 従 業 員 数	59人	103人
(12) 主 要 取 引 先	ユニチカケミカル(株) 信越化学工業(株) ユニチカ(株)	信越酢酸ビニル(株) ユニチカ(株) 信越化学(株)
(13) 大株主及び持株比率	信越化学工業(株) 51% ユニチカ(株) 49% 平成14年3月25日より 信越化学工業(株) 50% ユニチカ(株) 50%	ユニチカ(株) 70% 信越化学工業(株) 30% 平成14年3月25日より 信越化学工業(株) 50% ユニチカ(株) 50%
(14) 主 要 取 引 銀 行	三菱信託銀行(株) (株)東京三菱銀行	UFJ信託銀行(株) (株)紀陽銀行
(15) 当 事 会 社 の 関 係	資本関係	なし
	人的関係	合併会社と被合併会社は相互に取締役1名を派遣している。(兼務)
	取引関係	合併会社は酢酸ビニルモノマー、電気、蒸気を製造し、被合併会社に供給している。

5. 最近3決算期間の業績

決 算 期	信越酢酸ビニル株式会社 (合併会社)			ユニチカケミカル株式会社 (被合併会社)		
	11年3月期	12年3月期	13年3月期	11年3月期	12年3月期	13年3月期
売 上 高 (百万円)	8,264	7,865	9,441	7,427	7,094	8,055
営 業 利 益 (百万円)	266	223	292	97	98	85
経 常 利 益 (百万円)	230	200	273	57	58	53
当 期 純 利 益 (百万円)	106	110	148	16	22	24
1株当たり当期純利益 (円)	53.00	55.26	74.23	8.19	11.14	12.49
1株当たり配当金 (円)	-	-	-	-	-	-
1株当たり株主資本 (円)	880.80	956.72	1,051.47	933.37	949.91	962.41

．子会社株式の譲渡について

1．譲渡の理由

信越酢酸ビニル株式会社（資本金：10億円、出資比率：信越化学工業株式会社51%、当社49%）とユニチカケミカル株式会社（資本金：10億円、出資比率：当社70%、信越化学工業株式会社30%）の合併に際し、当社は、ユニチカケミカル株式会社の株式を信越化学工業株式会社に譲渡し、当社・信越化学工業株式会社の折半出資の会社といたします。これにより、同社は、当社の連結子会社ではなくなります。

なお、当社は、信越化学工業株式会社から信越酢酸ビニル株式会社株式20千株（1%）を購入します。

2．異動する子会社の概要

上記 ．4．5に記載のとおりであります。

3．株式の譲渡先

商号	信越化学工業株式会社
代表者	取締役社長 金川 千尋
本店所在地	東京都千代田区大手町2-6-1
事業内容	有機化学工業製品製造販売
当社との関係	なし

4．譲渡株式数、譲渡金額及び譲渡前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数 1,400千株
譲渡株式数 400千株
異動後の所有株式数 1,000千株

5．譲渡の方法 売 買

6．譲渡の日程

平成14年2月25日 取締役会決議
平成14年3月25日 株式譲渡日

7．今後の見通し

本件株式の譲渡により、当社には譲渡益が発生しますが、織り込み済のため、業績予想の修正はありません。

以 上

（本件に関するお問い合わせ先）
ユニチカ株式会社 総務部広報グループ
TEL：06-6281-5695（大阪）
TEL：03-3246-7536（東京）

(ご参考) 統合会社の概要

- | | |
|-------------|---|
| 1. 商号 | 日本酢ビ・ポバール株式会社 |
| 2. 本社・工場所在地 | 大阪府堺市 |
| 3. 資本金 | 20億円 |
| 4. 株主 | 信越化学50%、ユニチカ50% |
| 5. 事業内容 | 酢酸ビニルモノマー等のカルボン酸ビニルモノマー及びポリビニルアルコールの製造及び販売 |
| 6. 代表取締役 | 岡本浩一(現 信越酢酸ビニル株代表取締役社長)
豊西重和(現 ユニチカ株化成事業本部長) |
| 7. 従業員数 | 約170名 |
| 8. 年商 | 約100億円 |
| 9. 能力 | 酢ビ: 120,000トン/年、ポバール: 40,000トン/年 |

以上